



平成 24 年 7 月 2 日

各 位

会 社 名 イオンモール株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 岡崎 双一  
(コード番号:8905 東証第一部)  
問 合 せ 先 専務取締役管理本部長 河原 健次  
電 話 番 号 043 - 212 - 6733

(訂正・数値データ訂正)「平成 24 年 2 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正

当社は、平成 24 年 4 月 5 日に公表いたしました「平成 24 年 2 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部に訂正がありましたのでお知らせします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。なお、訂正箇所は\_\_線で示しております。

### 記

#### 【訂正の理由】

当社が過去に開示した書類の点検を行なった結果、平成 24 年 2 月期の決算短信において、包括利益計算書のその他の包括利益を包括利益累計額で計上してしまったことが判明いたしました。また、連結キャッシュ・フロー計算書において、現金及び現金同等物に係る換算差額の一部金額が減価償却費に計上されてしまっていたことが判明いたしましたので、下記の通り訂正いたします。

#### 【訂正箇所】(サマリー情報)

1. 平成 24 年 2 月期の連結業績(平成 23 年 2 月 21 日～平成 24 年 2 月 20 日)

(1) 連結経営成績

〔訂正前〕 (注) 包括利益 24 年 2 月期 20,547 百万円(一%) 23 年 2 月期 一百万円(一%)

〔訂正後〕 (注) 包括利益 24 年 2 月期 20,453 百万円(一%) 23 年 2 月期 一百万円(一%)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

〔訂正前〕

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成 24 年 2 月期	<u>23, 371</u>	△68, 323	25, 889	8, 440
平成 23 年 2 月期	53, 007	△35, 907	△27, 315	27, 631

〔訂正後〕

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成 24 年 2 月期	<u>23, 248</u>	△68, 323	25, 889	8, 440
平成 23 年 2 月期	53, 007	△35, 907	△27, 315	27, 631

【訂正箇所】(添付資料4ページ)

(3) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

[訂正前]

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末と比較して 265 億4千3百万円増加して、5,437 億6千1百万円となりました。これは新規モールの開設、将来の開発用地の先行取得等により有形固定資産を 669 億5千2百万円取得した一方で、固定資産の減価償却が 208 億6千2百万円、現金及び預金が 92 億1千万円、関係会社預け金が 100 億円減少したこと等によるものであります。

[訂正後]

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末と比較して 265 億4千3百万円増加して、5,437 億6千1百万円となりました。これは新規モールの開設、将来の開発用地の先行取得等により有形固定資産を 669 億5千2百万円取得した一方で、固定資産が減価償却により 207 億3千9百万円、現金及び預金が 92 億1千万円、関係会社預け金が 100 億円減少したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

[訂正前]

営業活動の結果増加した資金は、233 億7千1百万円(前連結会計年度 530 億7百万円)となりました。これは、税金等調整前当期純利益が 363 億1千6百万円(同 382 億2千2百万円)、減価償却費が 208 億6千2百万円(同 197 億2千1百万円)となる一方で、法人税等の支払額が 193 億7千7百万円(同 132 億4千2百万円)、前連結会計年度末が銀行休業日であったため専門店預り金の返還が当連結会計年度になったことによる専門店預り金の増減額が 159 億4千7百万円(同 39 億9千8百万円の増加)の減少となったこと等によるものであります。

[訂正後]

営業活動の結果増加した資金は、232 億4千8百万円(前連結会計年度 530 億7百万円)となりました。これは、税金等調整前当期純利益が 363 億1千6百万円(同 382 億2千2百万円)、減価償却費が 207 億3千9百万円(同 197 億2千1百万円)となる一方で、法人税等の支払額が 193 億7千7百万円(同 132 億4千2百万円)、前連結会計年度末が銀行休業日であったため専門店預り金の返還が当連結会計年度になったことによる専門店預り金の増減額が 159 億4千7百万円(同 39 億9千8百万円の増加)の減少となったこと等によるものであります。

【訂正箇所】(添付資料 12 ページ)

(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結包括利益計算書)

〔訂正前〕

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2010 年 2 月 21 日 至 2011 年 2 月 20 日)	当連結会計年度 (自 2011 年 2 月 21 日 至 2012 年 2 月 20 日)
少数株主損益調整前当期純利益	—	20,422
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	264
為替換算調整勘定—	—	△140
その他の包括利益合計	—	124
包括利益	—	20,547
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	—	20,479
少数株主に係る包括利益	—	67

〔訂正後〕

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2010 年 2 月 21 日 至 2011 年 2 月 20 日)	当連結会計年度 (自 2011 年 2 月 21 日 至 2012 年 2 月 20 日)
少数株主損益調整前当期純利益	—	20,422
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	38
為替換算調整勘定—	—	△7
その他の包括利益合計	—	30
包括利益	—	20,453
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	—	20,385
少数株主に係る包括利益	—	67

【訂正箇所】(添付資料 15 ページ)

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

[訂正前]

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2010 年 2 月 21 日 至 2011 年 2 月 20 日)	当連結会計年度 (自 2011 年 2 月 21 日 至 2012 年 2 月 20 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー (省略)		
減価償却費	19,721	<u>20,862</u>
(省略)		
小計	68,181	<u>43,846</u>
(省略)		
営業活動によるキャッシュ・フロー (省略)	53,007	<u>23,371</u>
現金及び現金同等物に係る換算差額 (省略)	△51	<u>△127</u>

[訂正後]

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2010 年 2 月 21 日 至 2011 年 2 月 20 日)	当連結会計年度 (自 2011 年 2 月 21 日 至 2012 年 2 月 20 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー (省略)		
減価償却費	19,721	<u>20,739</u>
(省略)		
小計	68,181	<u>43,723</u>
(省略)		
営業活動によるキャッシュ・フロー (省略)	53,007	<u>23,248</u>
現金及び現金同等物に係る換算差額 (省略)	△51	<u>△4</u>

以上